

岩木山の火山活動解説資料（平成 22 年 7 月）

仙 台 管 区 気 象 台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1）

百沢東（山頂の南東約 4 km）に設置してある遠望カメラでは、噴気は観測されませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 2 ～ 3）

火山性地震、火山性微動は観測されませんでした。



図 1 岩木山 遠望カメラによる映像（7 月 21 日 19 時 10 分頃）
百沢東（山頂の南東約 4 km）に設置してある遠望カメラからの映像。

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 22 年 8 月分）は平成 22 年 9 月 8 日に発表する予定です。

※資料は、気象庁のデータその他、東北大学、弘前大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 20 業使、第 385 号）。

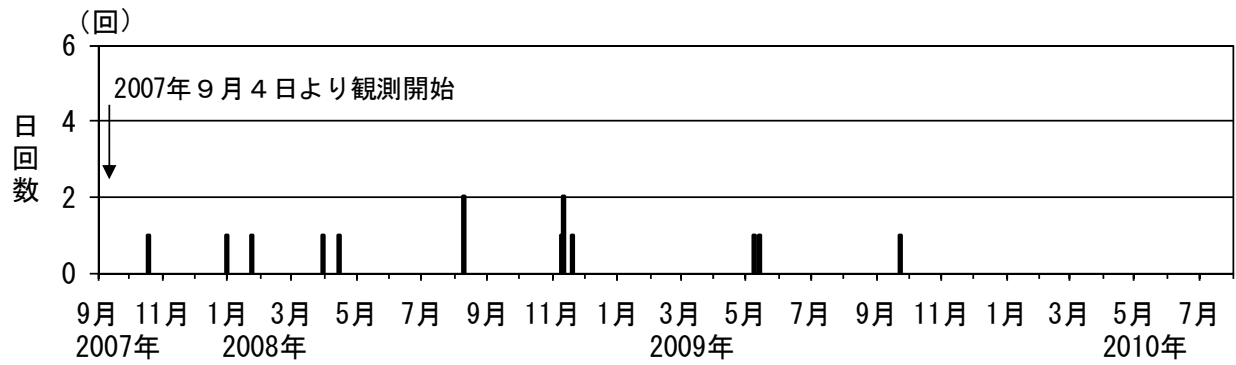


図 2※ 岩木山 日別地震回数（2007 年 9 月～2010 年 7 月）

弘前大学からのデータ提供により、2007 年 9 月 4 日から観測を開始しています。

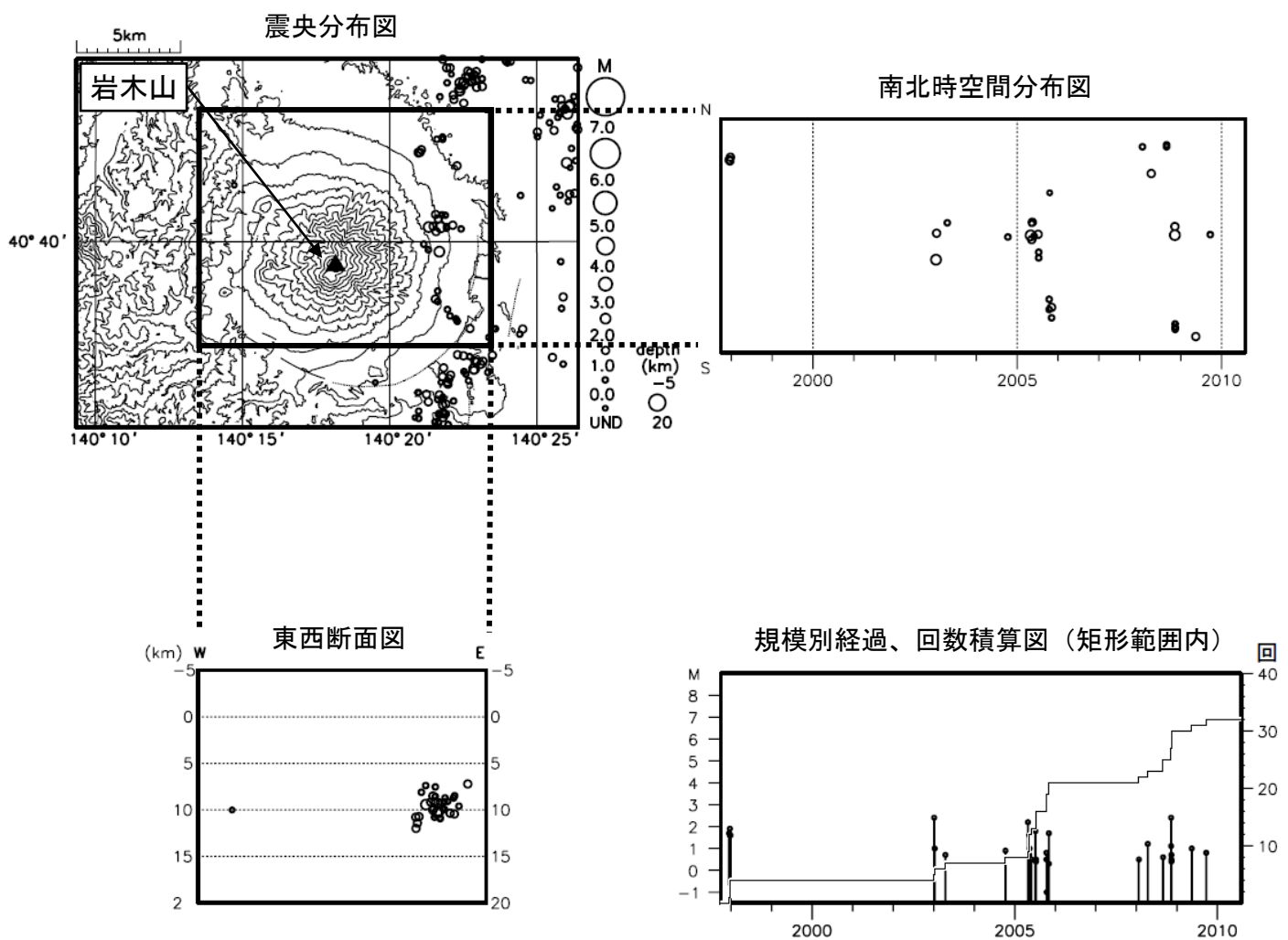


図 3※ 岩木山周辺の地震活動（1997 年 10 月～2010 年 7 月）

注）2001 年 10 月以降、検知能力が向上しています。

M（マグニチュード）は地震の規模を示します。

図中の一部の震源要素は暫定値で、後日修正することがあります。

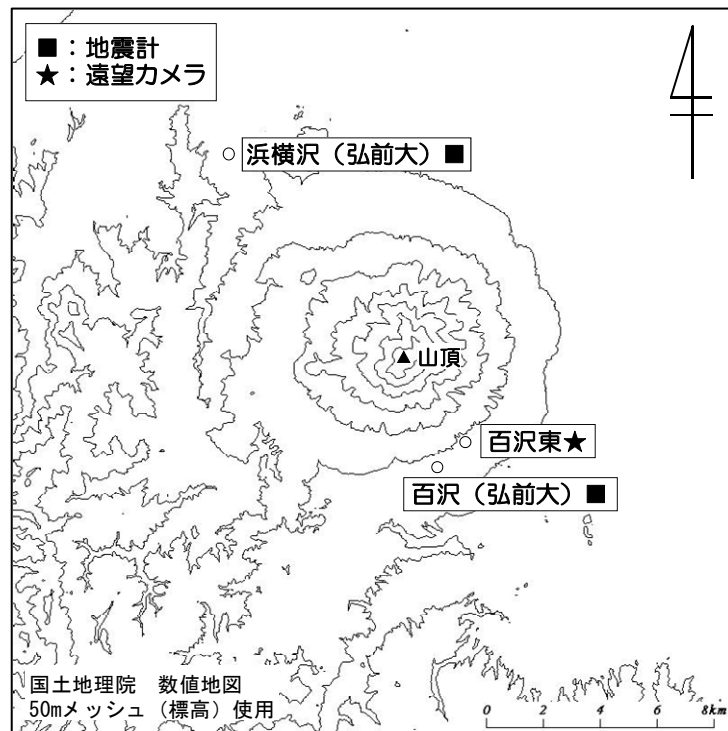


図4 岩木山 従来の火山観測点名称の観測点配置図
（小さな白丸は観測点位置を示しています）。



図5 岩木山 新しい観測点名称を使用した観測点配置図
（小さな白丸は気象庁観測点位置を示しています。小さな黒丸は他機関の観測点位置を示しています。また、運用開始前の観測点も含みます。）

気象庁では、2010年8月2日12時より火山観測点の名称を変更しました。

この観測点配置図では、気象庁の観測点を新しい名称で記載するほか、この火山活動解説資料にデータを利用している、弘前大学の観測点についても引き続き記載します。

観測点配置図の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平20業使、第385号）。